

去年の暮れに男の子を出産しました。分娩場所は自宅の1LDKのマンションでした。

私は出産を極めて自然の営みだと捉えていて、女性の持つ産む力と赤ちゃんの産まれてくる力だけで産めると信じているので、今回の出産は助産師さんにお任せすることにしました。

その日の午後、上の子のピアノ教室の帰りの車でお腹が痛くなり始めて、家に着いてすぐ連絡して助産師さんに来て頂いて、ものすごい速さで分娩が進み、約5分間隔の陣痛が起こってから50分で出産することが出来ました。上の子は痛くて動けなくなっている私の隣でビデオをいつものように見ている、見終わると、「赤ちゃん産まれるの？わー出てきたー！」とはしゃいでいました。短い分娩だったので体力の消耗が少なく出産した2時間後には、生まれたての赤ちゃんの隣で家族3人であるもの食卓で夕食を囲んで、夜は上の子にいつもの様に本を読んで赤ちゃんとも3人でいつものベッドで眠ることが出来ました。

「いいお産」という言葉がありますが、それはとってもいいお産で、思い出すとにんまり微笑みたくなる様な充実した時間でした。9ヶ月間の検診でお互いを知り合っていたので、出産をリラックスして安心して任せることが出来たから順調に進んだのだと思います。また産後もずっと診て頂けて、出産や育児の他にも先輩女性としていろいろな助言を頂き、お世話になった助産師さんはもう一人の母親のような、私の人生にとってとても頼りになる存在となりました。